

1 事業概要

事務事業名		協議体設置運営事業【新規】			課名	長寿支援課	事業No.	366
					会計	介護保険特別会計		
					事業区分	政策	実施区分	継続
					開始	H29	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称				
	戦略計画		7	共に支え合い、自ら行動する地域福祉を充実させる				
	分野別計画			高齢者福祉計画・介護保険事業計画				
法令・例規等				介護保険法				
事業目的		対象	主に高齢者を対象とした生活支援サービス					
		意図	提供主体の拡大を図り、充実させる					

2 事業内容

29年度 取組	取組内容			経費の内容					事業費(千円)
	高齢者の生活支援サービスを提供している事業者や介護保険事業者、関係する団体等が参加し、生活支援サービスの充実と方策等の協議を行う協議体の設置について、飯田市社会福祉審議会高齢者福祉分科会をこの協議体に位置づけることを決定しました。 この会を活用して課題の把握、検討を行います。								
				その他の経費					0
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)		単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	平成31年度 実績	平成32年度 実績	
	協議体の会議の開催回数		回		1				
29年度 決算 (千円)	予算額		500	特定財源内訳及び補足事項					
	決算額		0						
	財源の 状況	国庫支出金		0					
		県支出金		0					
		地方債		0					
		その他		0					
一般財源		0							

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	5	5	3	1	20	1	500	0	生活支援体制整備事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									

振り返り課題認識	高齢者の生活支援サービスを提供している事業者や介護保険事業者、関係する団体等が参加する協議体の設置については、協議の結果、多職種、多団体が参加する飯田市社会福祉審議会高齢者福祉分科会をこの協議体に位置づけることを決定しました。今後もこの会を活用して、課題の把握や検討など、協議を継続していく必要があります。
上記の課題解決のための有効策	飯田市社会福祉審議会高齢者福祉分科会での協議により、課題の把握、検討を行うことが必要です。
次年度に向けての取り組み	飯田市社会福祉審議会高齢者福祉分科会において、協議を行います。